

# 学校行事参加型+体験活動参加型(中学校)

学校名等	高山市立北稜中学校 3年生
実施日時	令和5年9月29日(金) 5・6時間目
会場	高山市立北稜中学校 武道場
参加人数	38名
学習課題(分野)	自立心
運営者の願い	テーマ:「SDGs de 地方創生カードゲーム」 親子で地方創生カードゲームに取り組む活動を通し、SDGsや地方創生の仕組みを学び、持続可能なまちづくりについて考え合うことができる。

## 学習の内容

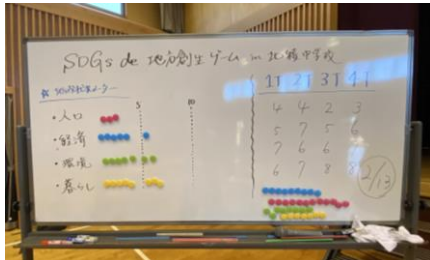
### <親子学習の流れ>

- ① 「そもそもSDGsって何?」  
SDGsとは何かについて、講師より講話を聞く。
- ② 「SDGs de 地方創生カードゲーム」  
カードゲームを通して地方創生の仕組みを学ぶ。



### <取組の一例>

- ① 親子各ペアが各プレイヤーとなる。  
(例:市役所職員、町工場の経営者、観光事業者等)
- ② 個人の目標(志)と持続可能なまちの実現をめざして取り組む。
- ③ ゲームプレイの時間は、約50分。
- ④ 地方創生の指標は、「人口」「経済」「環境」「暮らし」の4つ。



<地方創生の指標>



<そもそもSDGsって何?>



<各プレイヤーとの交流>

### <生徒の感想>

- ・設定がリアルで頭を使うから難しかったけど、すごく楽しかったです。
- ・私の目標は、人口メーターを最終的に8以上にする事だったけど、結果は3で全然達成することができませんでした。
- ・講師の方が最初に話されていた「対話することの大切さ」を改めて感じました。
- ・今回の学習を活かせば、まちの未来はもっと変わると思うので、またチャレンジしたいなと思いました!

### <保護者の感想>

- ・仲間と協力して地方創生への仕組みを理解し生き生きとゲームに取り組んでいる生徒たちの姿が印象的でした。
- ・わが子も中学生となり、一緒に何かを達成するという機会はありませんので、とても良い経験となり楽しませていただきました。



### 親子で学習する機会を企画

◎学校で取り組んでいる学習内容について保護者皆さんの理解を一層深めるため、学級委員さんと連携し親子学習を計画した。



### SDGsについて親子でカードゲームを行う

◎講話を視聴するだけでなく、体験活動(カードゲーム)を取り入れたことで、各親子のコミュニケーションはもちろんのこと、学年内の親子のコミュニケーションが活発に行われた。



### 親子がお互いの考え方などを肌身で感じ合う

◎地方創生に向け、親子が互いのものの見方・感じ方・考え方を肌身で感じ合う機会を大切に取り組んでいる。



### 「わが家の約束」運動

◎学校でSDGsについて学んだことが家庭においても話題となり、親子でわがまちの将来についての交流が続いた。